

## 第5 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,550,377	2,262,565
受取手形及び売掛金	8,921,184	8,958,259
商品及び製品	964,516	1,046,335
仕掛品	285,276	240,137
原材料及び貯蔵品	730,800	728,351
繰延税金資産	617,410	571,129
その他	112,440	434,145
貸倒引当金	△20,381	△32,151
流動資産合計	15,161,625	14,208,773
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※1, ※2 3,522,696	※1, ※2 3,646,846
機械装置及び運搬具（純額）	※1, ※2 3,213,456	※1, ※2 3,580,779
その他（純額）	※1, ※2 4,744,633	※1, ※2 4,663,217
有形固定資産合計	11,480,787	11,890,842
無形固定資産	94,799	111,173
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 7,596,914	※2 8,106,789
繰延税金資産	613,771	471,487
その他	1,240,418	927,841
貸倒引当金	△7,897	△11,691
投資その他の資産合計	9,443,207	9,494,426
固定資産合計	21,018,794	21,496,442
資産合計	36,180,420	35,705,215

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,445,999	6,477,939
短期借入金	※2 1,218,551	※2 2,218,419
未払法人税等	240,315	83,099
役員賞与引当金	20,000	—
その他	※2 2,402,056	※2 2,293,752
流動負債合計	10,326,923	11,073,211
固定負債		
長期借入金	※2 5,264,554	※2 4,628,554
退職給付引当金	2,766,897	2,817,875
その他	43,412	39,915
固定負債合計	8,074,864	7,486,344
負債合計	18,401,788	18,559,556
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,370	4,362,370
利益剰余金	8,384,545	7,424,884
自己株式	△495,097	△494,875
株主資本合計	17,004,903	16,045,464
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	923,032	1,213,790
為替換算調整勘定	△667,845	△606,578
評価・換算差額等合計	255,187	607,211
新株予約権	61,519	61,519
少数株主持分	457,022	431,463
純資産合計	17,778,631	17,145,659
負債純資産合計	36,180,420	35,705,215

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	13,560,364	15,742,012
売上原価	11,114,820	12,403,383
売上総利益	2,445,544	3,338,629
販売費及び一般管理費	※ 2,601,484	※ 2,793,360
営業利益又は営業損失(△)	△155,940	545,268
営業外収益		
受取配当金	28,194	51,034
持分法による投資利益	77,392	514,840
その他	96,461	41,375
営業外収益合計	202,048	607,249
営業外費用		
支払利息	73,972	67,117
為替差損	25,472	96,471
その他	5,274	27,094
営業外費用合計	104,719	190,684
経常利益又は経常損失(△)	△58,611	961,834
特別利益		
固定資産売却益	—	397
投資有価証券売却益	—	526,298
受取補償金	—	4,500
特別利益合計	—	531,195
特別損失		
固定資産処分損	59,557	62,069
災害による損失	—	30,702
特別損失合計	59,557	92,771
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△118,168	1,400,258
法人税等	△39,048	273,571
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,126,686
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,343	33,858
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△77,776	1,092,828

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	6,819,414	7,897,793
売上原価	5,465,381	6,231,807
売上総利益	1,354,033	1,665,986
販売費及び一般管理費	※ 1,259,201	※ 1,397,460
営業利益	94,831	268,526
営業外収益		
受取配当金	3,087	6,922
持分法による投資利益	162,196	247,324
その他	28,350	16,585
営業外収益合計	193,634	270,832
営業外費用		
支払利息	39,621	32,509
為替差損	19,459	61,208
その他	2,462	22,158
営業外費用合計	61,543	115,877
経常利益	226,922	423,482
特別利益		
固定資産売却益	—	208
特別利益合計	—	208
特別損失		
固定資産処分損	35,340	25,552
災害による損失	—	30,702
特別損失合計	35,340	56,254
税金等調整前四半期純利益	191,581	367,436
法人税等	39,718	△791
少数株主損益調整前四半期純利益	—	368,227
少数株主利益	9,030	14,105
四半期純利益	142,832	354,122

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△118,168	1,400,258
減価償却費	1,076,173	984,793
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△111,059	△50,977
受取利息及び受取配当金	△29,338	△53,813
支払利息	73,972	67,117
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△526,298
持分法による投資損益(△は益)	△77,392	△514,840
固定資産処分損益(△は益)	59,557	62,069
売上債権の増減額(△は増加)	△581,537	37,545
たな卸資産の増減額(△は増加)	166,861	35,636
仕入債務の増減額(△は減少)	245,832	△31,939
その他	△24,186	75,939
小計	680,714	1,485,490
利息及び配当金の受取額	366,120	347,255
利息の支払額	△58,820	△70,729
法人税等の支払額	△46,162	△105,319
法人税等の還付額	31,109	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	972,960	1,656,698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	24,300	62,100
定期預金の預入による支出	△22,200	△56,700
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△576,209	△534,858
有形固定資産の売却による収入	—	450
投資有価証券の取得による支出	△159,196	△5,610
投資有価証券の売却による収入	—	863,265
関係会社出資金の払込による支出	—	△168,700
関係会社株式の取得による支出	△76,832	—
貸付金の回収による収入	7,997	45,197
その他	△965	△3,744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703,105	201,398

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△124,138	△320,070
長期借入れによる収入	2,200,000	1,250,000
長期借入金の返済による支出	△2,235,870	△1,293,798
配当金の支払額	△94,319	△132,181
少数株主への配当金の支払額	—	△8,300
自己株式の取得による支出	△374,273	△89
その他	△456	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△629,058	△504,897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,978	△59,987
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△367,183	1,293,211
現金及び現金同等物の期首残高	1,659,817	2,136,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,292,634	※ 3,430,033

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

項目	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
1 連結の範囲に関する事項の変更	該当事項はありません。
2 持分法の適用に関する事項の変更	(1)持分法適用非連結子会社 該当事項はありません。  (2)持分法適用関連会社 ①持分法適用関連会社の変更 第1四半期連結会計期間より、当社保有の全株式を譲渡したため、EFTEC ASIA Pte. Ltd. は持分法の適用範囲から除外しております。  ②変更後の持分法適用関連会社の数 8社
3 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更	該当事項はありません。
4 会計処理基準に関する事項の変更	(1)「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。 これによる当第2四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。  (2)「資産除去債務に関する会計基準」等の適用 第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。 これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。
5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲の変更	該当事項はありません。



【表示方法の変更】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
(四半期連結損益計算書関係) 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。	

当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	
(四半期連結損益計算書関係) 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第2四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。	

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)																		
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は26,491,432千円であります。</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は26,195,799千円であります。</p>																		
<p>※2 担保資産 担保に供されている資産で、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動のあるものはありません。</p>	<p>※2 担保資産 (1) 次の資産を設備資金借入金(長期借入金1,636,712千円、一年以内返済予定の長期借入金1,170,000千円)の担保として工場財団抵当及び不動産抵当に供しております。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;"></th> <th style="text-align: right;">工場財団 (千円)</th> <th style="text-align: right;">不動産抵当 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物及び構築物(帳簿価額)</td> <td style="text-align: right;">176,491</td> <td style="text-align: right;">370,088</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具(〃)</td> <td style="text-align: right;">239,676</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>土地(〃)</td> <td style="text-align: right;">68,065</td> <td style="text-align: right;">317,927</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">484,233</td> <td style="text-align: right;">688,016</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 貸出コミットメント契約及び社内預金保全のため、投資有価証券(帳簿価額)2,508,216千円を担保に供しております。</p>		工場財団 (千円)	不動産抵当 (千円)	建物及び構築物(帳簿価額)	176,491	370,088	機械装置及び運搬具(〃)	239,676	-	土地(〃)	68,065	317,927	計	484,233	688,016			
	工場財団 (千円)	不動産抵当 (千円)																	
建物及び構築物(帳簿価額)	176,491	370,088																	
機械装置及び運搬具(〃)	239,676	-																	
土地(〃)	68,065	317,927																	
計	484,233	688,016																	
<p>3 偶発債務 次の会社等の金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。 債務保証</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited</td> <td style="text-align: right;">326,898千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SRN Sound Proof Co., Ltd.</td> <td style="text-align: right;">135,378</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">462,276</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> </tbody> </table>	Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited	326,898千円		SRN Sound Proof Co., Ltd.	135,378	〃	計	462,276	〃	<p>3 偶発債務 次の会社等の金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。 債務保証</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited</td> <td style="text-align: right;">362,856千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SRN Sound Proof Co., Ltd.</td> <td style="text-align: right;">171,339</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">534,195</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> </tbody> </table>	Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited	362,856千円		SRN Sound Proof Co., Ltd.	171,339	〃	計	534,195	〃
Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited	326,898千円																		
SRN Sound Proof Co., Ltd.	135,378	〃																	
計	462,276	〃																	
Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited	362,856千円																		
SRN Sound Proof Co., Ltd.	171,339	〃																	
計	534,195	〃																	
<p>4 当社及び連結子会社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。</p> <p>当第2四半期連結会計期間末における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額</td> <td style="text-align: right;">4,615,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">78,420</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">4,536,580</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> </tbody> </table>	当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	4,615,000千円		借入実行残高	78,420	〃	差引額	4,536,580	〃	<p>4 当社及び連結子会社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。</p> <p>当連結会計年度末における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額</td> <td style="text-align: right;">4,685,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">318,380</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">4,366,620</td> <td style="text-align: right;">〃</td> </tr> </tbody> </table>	当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	4,685,000千円		借入実行残高	318,380	〃	差引額	4,366,620	〃
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	4,615,000千円																		
借入実行残高	78,420	〃																	
差引額	4,536,580	〃																	
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	4,685,000千円																		
借入実行残高	318,380	〃																	
差引額	4,366,620	〃																	

## (四半期連結損益計算書関係)

## 第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。
給料手当 663,845千円	給料手当 705,866千円
退職給付費用 78,075 //	退職給付費用 100,240 //
貸倒引当金繰入額 2,794 //	役員賞与引当金繰入額 20,000 //

## 第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。
給料手当 322,864千円	給料手当 351,921千円
退職給付費用 45,268 //	退職給付費用 50,202 //
貸倒引当金繰入額 1,256 //	役員賞与引当金繰入額 20,000 //

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
※ 現金及び現金同等物の四半期連結累計期間末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	※ 現金及び現金同等物の四半期連結累計期間末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 1,421,969千円	現金及び預金 3,550,377千円
預入期間が3か月超の定期預金 $\Delta$ 129,335 //	預入期間が3か月超の定期預金 $\Delta$ 120,343 //
現金及び現金同等物 1,292,634 //	現金及び現金同等物 3,430,033 //

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成22年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	23,611,200

2 自己株式の種類及び株式数

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	1,496,748

3 新株予約権等に関する事項

会社名	新株予約権の内訳	当第2四半期連結会計期間末残高 (千円)
提出会社	ストック・オプションとしての新株予約権	61,519

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年6月24日 定時株主総会	普通株式	133,167	6	平成22年3月31日	平成22年6月25日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年11月9日 取締役会	普通株式	88,777	4	平成22年9月30日	平成22年11月26日	利益剰余金

5 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品関連 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,756,056	4,063,357	6,819,414	—	6,819,414
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	900	—	900	(900)	—
計	2,756,956	4,063,357	6,820,314	(900)	6,819,414
営業利益	78,227	16,603	94,831	—	94,831

(注) 1 事業の区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業、自動車製品関連事業に区分しております。

2 各事業の主要な製品

①塗料関連事業・・・塗料・防音材料、塗装及び防音工事

②自動車製品関連事業・・・自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品関連 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,835,718	7,724,645	13,560,364	—	13,560,364
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,800	—	1,800	(1,800)	—
計	5,837,518	7,724,645	13,562,164	(1,800)	13,560,364
営業利益又は営業損失(△)	128,951	△284,892	△155,940	—	△155,940

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業、自動車製品関連事業に区分しております。

①塗料関連事業・・・塗料・防音材料、塗装及び防音工事

②自動車製品関連事業・・・自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)及び前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載すべき事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)及び前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高の合計が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## 【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

### 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に塗料事業本部と自動車製品事業本部を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、各事業本部が密接に関係する子会社及び関連会社と連携しながら、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料関連事業」及び「自動車製品関連事業」の2つを報告セグメントとしています。

塗料関連事業では、塗料の製造・販売及び工事請負を主たる事業としており、自動車製品関連事業では、自動車用防音材、防錆塗料などの自動車部品の製造・販売を主たる事業としております。

### 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,988,365	9,747,824	15,736,190	5,822	15,742,012	-	15,742,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,800	-	1,800	-	1,800	△1,800	-
計	5,990,165	9,747,824	15,737,990	5,822	15,743,812	△1,800	15,742,012
セグメント利益	129,143	415,718	544,862	406	545,268	-	545,268

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,990,578	4,904,508	7,895,087	2,706	7,897,793	-	7,897,793
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	900	-	900	-	900	△900	-
計	2,991,478	4,904,508	7,895,987	2,706	7,898,693	△900	7,897,793
セグメント利益	86,342	182,166	268,508	17	268,526	-	268,526

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

#### (金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。

#### (有価証券関係)

その他有価証券で時価のあるものの金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。

#### (デリバティブ取引関係)

ヘッジ会計を適用しているため、該当事項はありません。

#### (ストック・オプション等関係)

ストック・オプションを付与しておりますが、四半期連結財務諸表への影響額に重要性がないため、注記を省略しています。なお、当第2四半期連結会計期間において、ストック・オプションは付与していません。

#### (賃貸等不動産関係)

賃貸等不動産の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。

## (1株当たり情報)

## 1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
780円49銭	753円00銭

2 1株当たり四半期純利益金額等  
第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額 △3円49銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 — 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 49円42銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 — 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△77,776	1,092,828
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△77,776	1,092,828
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,317	22,114
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

## 第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 6円46銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 — 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 16円01銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 — 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額(千円)	142,832	354,122
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	142,832	354,122
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,115	22,114
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—



(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(リース取引関係)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第105期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の中間配当については、平成22年11月9日開催の取締役会において、平成22年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

①配当金の総額	88,777,196円
②1株当たりの金額	4円
③支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成22年11月26日